



NGK SPARK PLUGS

SUZUKA 2&4 RACE



MOBILITYLAND

<http://www.mobilityland.co.jp/>

鈴鹿サーキット イベントレポート



公式B2ポスター

【イベント概要】

- イベント名：2018 NGKスパークプラグ 鈴鹿2&4レース
- 日程：2018年4月21日(土) 公式予選/決勝レース
22日(日) 決勝レース
- 開催レース：2018年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第1戦
2018 MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ第2戦
"コカ・コーラ"鈴鹿8耐出場選抜レース 8耐トライアウト2ndステージ
2018年 全日本フォーミュラ3選手権 第1戦&第2戦
2018 N-ONE OWNER'S CUP Rd.4
- 主催：(4輪) グループ・オブ・スピードスポーツ(GSS)
鈴鹿モータースポーツクラブ(SMSC)
株式会社モビリティランド
(2輪) 一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会(MFJ)
株式会社モビリティランド
- 冠協賛：日本特殊陶業株式会社
- 公認：(4輪) 国際自動車連盟(FIA)
一般社団法人日本自動車連盟(JAF)
(2輪) 国際モーターサイクルリズム連盟(FIM)
一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会(MFJ)
- 認定：(4輪) 株式会社日本レースプロモーション(JRP)/
日本フォーミュラスリー協会(JF3A)
- 後援：スポーツ庁/観光庁/三重県/鈴鹿市/鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会/
一般社団法人鈴鹿市観光協会/鈴鹿商工会議所
- 会場：鈴鹿サーキット国際レーシングコース(4輪5.807km、2輪5.821km)
- 天候・動員：4月21日(土) 晴れ 気温 19.9℃ 22,000人
22日(日) 薄曇り 気温 22.0℃ 34,000人

※気象状況は各日とも津地方気象台 15:00発表
[2017年実績] 4月22日(土) 晴れ 18.6℃ 21,000人
23日(日) 晴れ 20.7℃ 35,000人

【メディア概要】

- 取材者数：102媒体 225名
- テレビON AIR：スーパーフォーミュラ
BSフジ 4月22日(日) 18:00~19:55
「スーパーフォーミュラ GO ON!!」
5月 5日(日) 23:00~23:55
J SPORTS 4月21日(土) 13:50~(J SPORTS 3) 予選生中継
22日(日) 13:30~(J SPORTS 3) 決勝生中継
GYAO! 大会終了後10日後よりオンデマンド配信
<http://gyao.yahoo.co.jp/sports/>
- 全日本ロードレース選手権
BS12 TwelV(トゥエルビ)「RIDE&DRIVE」
4月27日(金) 21:30~22:00
MFJ Live CHANNEL
サーキット場内監視ポストの映像に外部カメラ映像をプラスし配信
YouTube YouTube「MFJ SUPERBIKEオフィシャルチャンネル」で予選・決勝
直後のライダーインタビューを中心に動画配信
- 公式サイト：鈴鹿サーキット <http://www.suzukacircuit.jp/>
スーパーフォーミュラ <http://Superformula.net>
MFJスーパーバイク公式ファンサイト <http://www.superbike.jp/>



SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

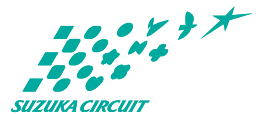
TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

スーパーフォーミュラとJSB1000、 4輪と2輪の国内最高峰レース同日開催!



国内トップフォーミュラ[全日本スーパーフォーミュラ選手権]と、全日本ロードレース選手権シリーズの頂点クラスにして"コカ・コーラ"鈴鹿8耐へとつながる「JSB1000」が今年も鈴鹿サーキットを舞台に同日開催。3年目となる日本特殊陶業様の冠ご協賛をいただき「NGKスパークプラグ 鈴鹿2&4レース」として激戦の火ぶたが切って落とされました。

【スーパーフォーミュラ】

ミディアムとソフト、2スペックのタイヤ使用義務、そして51周・約300kmの長丁場となって戦局がどう動くか注目された決勝レース。ポールポジションの山本尚貴が好スタートを決めて快走。予選14番手から追いつけた関口雄飛を押さえて2年ぶりの優勝をポール・トゥ・ウインで飾りました。2位には関口、3位にはスタートのミスを挽回した野尻智紀が入りました。



決勝結果

		TEAM	ENGINE
優勝	山本 尚貴	TEAM MUGEN	Honda HR-417E
2位	関口 雄飛	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL	TOYOTA RI4A
3位	野尻 智紀	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	Honda HR-417E

※シャシーはSF14、タイヤはヨコハマのワンメイク

【JSB1000】

土日各18周の2レース制で開催されたJSB1000は、公式予選で2分4秒876のコースレコードを樹立した中須賀克行が両レースでポールポジションを獲得。各決勝レースでもスタートこそ先行を許したものの終盤にトップを奪還し、パーフェクトウインを達成しました。中須賀は開幕4連勝、昨年からの連勝を8に伸ばしました。



レース1 決勝結果

		MACHINE	TEAM	TIRE
優勝	中須賀 克行	YAMAHA YZF-R1	YAMAHA FACTORY RACING TEAM	BS
2位	高橋 巧	Honda CBR1000RRW	Team HRC	BS
3位	野左根 航汰	YAMAHA YZF-R1	YAMAHA FACTORY RACING TEAM #5	BS

レース2 決勝結果

		MACHINE	TEAM	TIRE
優勝	中須賀 克行	YAMAHA YZF-R1	YAMAHA FACTORY RACING TEAM	BS
2位	高橋 巧	Honda CBR1000RRW	Team HRC	BS
3位	渡辺 一馬	Kawasaki ZX-10RR	Kawasaki Team GREEN	BS

※BS…ブリヂストン

【サポートレースウイナー】

全日本F3選手権 第1戦/第2戦



坪井 翔

2018 N-ONE
OWNER'S CUP Rd.4



小野 貴史

※詳細なレポート・リザルトは以下をご参照ください。

鈴鹿サーキット公式サイト	http://www.suzukacircuit.jp/
スーパーフォーミュラ公式サイト	http://superformula.net/
MFJスーパーバイク公式ファンサイト	http://www.superbike.jp/
全日本F3選手権公式サイト	http://www.j-formula3.com/
N-ONE OWNER'S CUP公式サイト	http://www.n-one-owners-cup.jp/

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

■ 広報展開

【プレスリリース】

- 2018年1月19日(金) 2月18日(日)チケット発売
- 2018年3月30日(金) Red Bull Toro Rosso Honda F1マシン初展示のご案内
- 2018年4月 4日(水) 特別展示「The Heavy Duty ～耐久を制するNGK SPARK PLUGS～」のご案内
- 2018年4月 6日(金) 鈴鹿サーキットクイーン第40期生 2018 NGKスパークプラグ 鈴鹿2&4レースでデビュー
- 2018年4月13日(金) 開催概要のご案内

【自社Facebook】

投稿回数：30回
合計リーチ：634,813



1月19日(金)



4月4日(水)



4月16日(月)

■ 宣伝展開

【記事タイアップ】 Auto Sport-web 1月～直前まで継続的に展開



【Facebook/Instagram広告】

2月15日(木)～2月20日(火)
3月23日(金)～3月26日(月)
4月 6日(金)～4月16日(月)
合計インプレッション(表示回数)770,766



冠スポンサーとしてご協賛いただいた日本特殊陶業株式会社様には、NGKスパークプラグを装着したレーシングマシンの展示やステージ展開などNGKスパークプラグにちなんだイベントを多彩に展開していただきました。



NGKスパークプラグを装着し、「コカ・コーラ」鈴鹿8耐を3連覇したYAMAHA YZF-R1 (左から2015、2016、2017モデル)の特別展示(GPスクエア)。



NGKスパークプラグを装着し、2017年のインターナショナルSUZUKA1000km「THE FINAL」で優勝したEpson Modulo NSX-GTの特別展示(GPスクエア)。

PICK UP 1 GPスクエアに設置された「NGKスパークプラグ 鈴鹿2&4スペシャルステージ」では、さまざまなイベントが行われました。



JSB1000クラスに今年復活したHondaワークス「Team HRC」のトークショー。左から高橋巧選手、宇川徹監督(21日)。



JSB1000クラスの4メーカートップチームの監督が一堂に会してのトークショー。左から宇川徹(Team HRC)、加藤陽平(ヨシムラスズキMOTUL)、釈迦堂利郎(Kawasaki Team GREEN)、吉川和多留(YAMAHA FACTORY RACING TEAM)各監督(21日)。



スーパーフォーミュラドライバートークショー。左から伊沢拓也、千代勝正、野尻智紀、中嶋一貴、石浦宏明の各選手(22日)。



スーパーフォーミュラ決勝レース後に行われた優勝ドライバー山本尚貴選手のトークショー(22日)。



NGKスパークプラグをテーマにした楽しいゲームが開催されました。写真はスクリーンと同じロゴが出ると素敵な賞品が当たる「ルーレットdeスパーク!」。



スーパーフォーミュラ各チームのレースクイーンが出演して華やかに開催された「レースクイーンステージ」(21日)。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435



コントロールタワー屋上に掲げられたNGKスパークプラグ旗。



コースサイド各所に設置されたNGKスパークプラグ看板。



園内各所を彩ったNGKスパークプラグとNTKテクニカルセラミックのぼり。同日開催されたEnjoy Hondaのぼりとともに掲出されました。



NGKスパークプラグとNTKのカラーリングをまとったオフィシャルカー Honda CLARITY FUEL CELL(手前)とHonda NSX。



決勝レース開始前に大会の開会宣言を行っていただいた、大会特別名誉会長で日本特殊陶業株式会社 代表取締役会長兼社長の尾堂真一様(22日)。



スーパーフォーミュラ決勝スタート進行前にコース上に掲げられたNGKスパークプラグのビッグフラッグ(22日)。



JSB1000レース2表彰式は、大会特別名誉会長で日本特殊陶業株式会社 代表取締役会長兼社長の尾堂真一様にプレゼンターを務めていただきました(22日)。



スーパーフォーミュラ表彰式は、大会特別名誉副会長で日本特殊陶業株式会社 取締役 専務執行役員員の川合 尊様にプレゼンターを務めていただきました(22日)。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

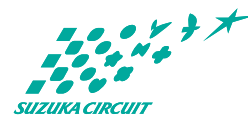
TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

イベント&プロモーションシーン3



ライダートークショーなどが行われたHondaブース。手前から山口辰也、秋吉耕佑、ザクワン・ザイディの各選手(21日)。



ニューモデルの展示・搭乗体験などが行われたYAMAHAブース。



ニューモデルの展示・搭乗体験などが行われたSUZUKIブース。



ライダートークショーなどが行われたKawasakiブース。左から渡辺一馬、松崎克哉の各選手(21日)。



スーパーフォーミュラマシン[SF13]のcockpit体験などが行われたTOYOTA GAZOO Racingブース。



横浜ゴム「ADVANT」誕生40周年を記念したロゴマークが制作され、同社代表取締役社長の山石昌孝様らが出席しての記者発表が行われました(22日 ビットビル2階ホスピタリティラウンジ)。



スーパーフォーミュラ各チームのキャンペーンガールが訪れたスーパーフォーミュラ(株式会社日本レースプロモーション(JRP))ブース。



超望遠レンズの無料貸し出しが行われたSIGMAブース。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

イベント&プロモーションシーン4



鈴鹿市長 末松則子様と株式会社モビルティランド取締役社長 山下 晋出席のもと、8月に初開催される「鈴鹿10時間耐久レース」(SUZUKA 10H)での鈴鹿市とのコラボレーションによるイベント内容などが発表されました(22日 ピットビル2階ブリーフィングルーム)。



スーパーフォーミュラ決勝を前にしてコース上での全ドライバー集合写真撮影(22日)。



スーパーフォーミュラ決勝前、コチラレーシングファンクラブ会員の方にビッグフラッグをもってホームストレートにご入場いただきました(22日)。



スーパーフォーミュラスタート前のグリッド上でコチラレーシングクラブ会員の方にマシンをエスコートいただいた「グリッドキッズ」。



鈴鹿サーキットホテルで挙式されたカップルとご親族の方々が国際レーシングコースをパレードされました(21日)。



スーパーフォーミュラ決勝フォーメーションラップスタート1分前のエンジンスタートコールを行っていただいたのは鈴鹿市長 末松則子様(22日)。

PICK UP 2 各チームの拠点であるピットを訪問し、スタッフからの説明や選手とのふれあいを体験できるプレミアムイベント「ピット訪問ツアー」が実施されました。



【スーパーフォーミュラ】B-Max Racing Team



【JSB1000】MORIWAKI MOTUL RACING

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

大会期間中、交通教育センター (STEC) とGPスクエアを舞台に「Enjoy Honda 2018」が開催されました。Hondaのクルマ・バイク・パワープロダクツを通して「見て、遊んで、体感できる」ファンの皆様への感謝イベントとして、様々な体験が出来るプログラムやモータースポーツの魅力を感じられるプログラムなど、大人から子どもまで幅広い方にお楽しみいただきました。



鈴鹿初登場となるF1マシン「Red Bull Toro Rosso Honda STR 13 Prototype」展示。



ハングオン走行の感覚を体感していただいた「なりきり! Moto GP™ライダー」。



トライアルライダーのセクションアタックの感覚を実感いただいた「なりきり! トライアルライダー」。



国内屈指の人気を誇るSUPER GTで活躍した「NSX CONCEPT -GT コックピット体験」。



特設セクションを使って、バイクを意のままに操るトライアルのスーパーテクニックをお楽しみいただいた「トライアルバイクショー」。



国内最速のモータースポーツ「全日本スーパーフォーミュラ選手権」参戦マシンSF14の走りや、レーシングコースの特性を忠実に再現したレーシングシミュレーターをご体験いただきました。



2歳から乗れるランニングバイク「ストライダー」の試乗会やレース体験が実施されました。



レーシングカートの仕組みを学んだり、武藤英紀、大津弘樹各選手の指導でドライビングをご体験いただいた「キッズカート体験」。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435



NSXの助手席に乗って、そのパフォーマンスを体感いただいた「NSX同乗体験」。



話題のスポーツモデルCIVIC TYPE Rの試乗会。



インストラクター指導のもと、原付バイクの楽しさをご体感いただいた「原付バイク体験試乗会」。



身体に不自由を感じられている方や高齢者の方などが使いやすいように工夫されているHonda福祉車両を専門スタッフがご案内しました。



燃料電池車「CLARITY FUEL CELL」の展示(写真)をはじめ、水素についてわかりやすく学んでいただいた「なぜなに!ワクワク、エネルギー教室」。



安全運転支援システムHonda SENSING搭載車に同乗いただき、衝突軽減ブレーキ(CMBS)をご体験いただいた「Honda SENSING体験」。



Honda車を知り尽くした熟練のエンジニア達が、「運転することの本当の楽しさ」を一途に追求し、こだわりと、時間と、情熱をかけて磨き上げたコンパクトカー「Modulo X」の走りをご体感いただいた「Modulo X 体感試乗」(国際南コース)。



Honda S660が大集合、レーシングコースをパレードした「S660 Owner's Parade 2018」(21日)。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

【大会冠ご協賛】



日本特殊陶業株式会社

【PR・販売ブースご出展】



株式会社M-TEC

株式会社カワサキモータースジャパン

株式会社シグマ

株式会社スズキ二輪

高橋練染株式会社 (KOKORO CARE事業部)

トヨタ自動車株式会社

日本特殊陶業株式会社

株式会社日本レースプロモーション

株式会社ホンダアクセス

株式会社ホンダモーターサイクルジャパン

ヤマハ発動機販売株式会社

【サーキットビジョンご協賛】



日本特殊陶業株式会社

本田技研工業株式会社

株式会社ホンダモーターサイクルジャパン

横浜ゴム株式会社

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

【公式プログラムご協賛】



A4 カラー76p 12,000部発行

株式会社アライヘルメット
株式会社エクセディ
株式会社オフィスとらくしよん
株式会社カワサキモータースジャパン
株式会社ジェイ・スポーツ
昭和電機株式会社

株式会社スズキ二輪
住友ゴム工業株式会社
日本特殊陶業株式会社
一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)
株式会社ブリヂストン
本田技研工業株式会社

株式会社ホンダファイナンス
株式会社ホンダモーターサイクルジャパン
ヤマハ発動機販売株式会社
横浜ゴム株式会社

【応援席ご利用】



株式会社カワサキモータースジャパン
スズキ株式会社
Team Sup Dream Honda

トヨタ自動車株式会社
本田技研工業株式会社
株式会社ホンダモーターサイクルジャパン

ヤマハ発動機株式会社

【サンプリング】



株式会社ジェイ・スポーツ

【ホスピタリティラウンジご利用】

日本特殊陶業株式会社
株式会社日本レースプロモーション
横浜ゴム株式会社

【ホスピタリティテラスご利用】

株式会社エムケイカンパニー

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

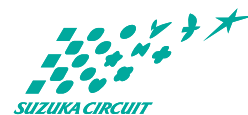
TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

鈴鹿サーキット・ツインリンクもてぎを支えていただいている
年間ご協賛パートナー各社様 ※五十音順・敬称略



※企業名での五十音順/敬称略 ※2018年4月1日現在